

アームズマガジンだからこそ、
不可能を可能にするカスタム指南書が登場!!

6月30日発売

『カスタムパーツ大研究』 電動コンパクトマシンガン&電動ハンドガン編

ニュースリリース

2009年6月25日
株式会社ホビージャパン

トイガンとミリタリーの最新情報誌・月刊アームズマガジンなどを発行している、株式会社ホビージャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山口英生）は、究極のカスタム指南書、『カスタムパーツ大研究』を6月30日（火）に発売いたします。

月刊アームズマガジン（小社刊）2009年1月号で好評を博した電動ガンのカスタム企画「カスタムパーツ研究室」。単行本化を望む声も多かったこの企画をスケールアップしたのが本書です。

第1弾は、サバイバルゲームで使用の際にサブアームとして活躍する電動コンパクトマシンガンと電動ハンドガンを紹介いたします。トイガンのカスタムに関しては業界随一の“技”を誇る、アームズマガジン編集部が“メインウェポンとして使いたくなる電動コンパクトマシンガン&ハンドガン”に内部メカと外観、それぞれをカスタムアップします。

トイガン入門者からベテランユーザーまで、トイガンユーザー全てに贈る、究極のカスタム指南書にご期待ください！



書名：カスタムパーツ大研究
定価：1,800円（本体1,714円）
判型：A4判・平綴じ・116ページ
雑誌コード：68143-96
ISBNコード：978-4-89425-891-4

※ お問い合わせは下記まで

『カスタムパーツ大研究』=CONCEPT=

電動ガンを作動させるためには、メカボックス、モーター、バッテリーの3要素が必要不可欠です。この3要素を銃のフォルムを崩さずに組み込むには、ある程度の大きさの銃がモチーフとなります。そのため以前は、映画『ステルス』に登場したH&K MP7A1等、サイズの小さいコンパクトマシンガンの電動ガン化はユーザーの夢でした。しかし、コンパクトなメカボックス、ハイトルクモーター、バッテリーが開発され、電動コンパクトマシンガンが発売され、技術革新の末、さらに小さい電動ハンドガンが発売されました。特に、インドアゲーマーにとっては最高のアイテムが出現しました。

ただ現状では脇役であるコンパクトシリーズ。これをアームズマガジンならではの手法で、メインウェポンとして使いたくなる内部メカや外観のカスタムを紹介し、トイガンユーザーにとってカスタムガンのバイブルとなることを目指します。

●ラインアップ紹介

現行商品として手に入る電動コンパクトマシンガン及び電動ハンドガンのラインアップ紹介

東京マルイ：MP7A1、M93R など

●内部カスタム大研究

各カスタムパーツの組み込み、データ、考察から導かれた「値段に見合った効果が確実に出るパーツ」の組み合わせを紹介

対象機種：MP7A1、VZ61 スコーピオン、Mac10 など

●外観ドレスアップ大研究

各社のパーツやアクセサリを活用



株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 津田：tsuda@hobbyjapan.co.jp
TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 岡村：okamura@hobbyjapan.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8 URL: http://www.hobbyjapan.co.jp